

Web担当者必見!!

【全事業者対象】

2024年4月義務化が決定！

ウェブアクセシビリティ 義務化について わかりやすく解説

CONTENTS

1. はじめに
2. ウェブアクセシビリティとは？
3. ウェブアクセシビリティの適用範囲は？
4. ウェブアクセシビリティの対象者は？
5. ウェブアクセシビリティが重要な理由
6. ウェブアクセシビリティが確保されたサイトとは
7. ウェブアクセシビリティ対応の具体例
8. ウェブアクセシビリティに対応するメリット
9. ウェブアクセシビリティの対応度と適応レベル
10. 適合レベルの目標
11. 義務化に向けてやるべきこと
12. シスコムでお手伝いできること
13. 運用実績
14. まとめ

2024年4月1日より、障害者差別解消法の改正内容が適用され、**ウェブアクセシビリティ対応が義務づけられる**ことになりました。

民間企業も含めた全事業者は、遅くとも2024年6月4日までに対応する必要があります。

「ウェブアクセシビリティ」と聞いてもなにをしてよいのかわからない方のために、**概要とやるべきことについてわかりやすくお話します。**

障害者差別解消法が変わります！

令和6年4月1日から
合理的配慮の提供が義務化
されます！

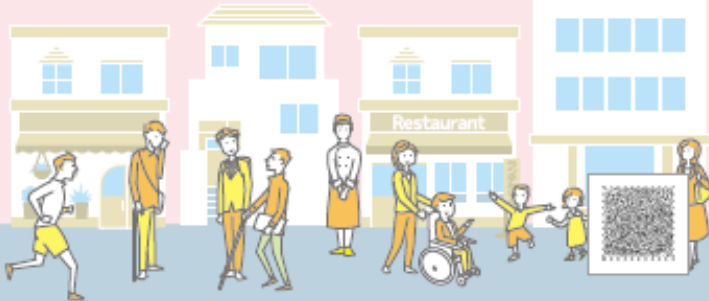
令和3年に障害者差別解消法が改正され、事業者による障害のある人への**合理的配慮の提供が義務化**されました。
障害のある人もない人も、互いにその人らしさを認め合いながら共に生きる社会の実現に向け、事業者の皆さまもどのような取組ができるか、このリーフレットを通じて考えていきましょう！

改正後

	行政機関等	事業者
不当な差別的取扱い	禁止	禁止
合理的配慮の提供	義務	努力義務 → 義務

目次

- ・解説 1
- ・共生社会の実現に向けて 2
- ・合理的配慮の提供とは 4
- ・「合理的配慮」にはお話が簡単です！ 6
- ・不当な差別的取扱いとは 8
- ・障害のある人へ適切に対応するためのチェックリスト 10
- ・困ったときは 12



出典：[障害を理由とする差別の解消の推進 | 内閣府](#)

ウェブアクセシビリティとは？

「アクセシビリティ（Accessibility）」という言葉の語源は、ラテン語の「accessibilis」から派生しています。この言葉は、「accessus（アクセス）」すなわち「近づくこと」に由来しており、「access（アクセス）」に「-ibilis」の接尾辞が付け加えられて、「アクセスしやすい」という意味合いで使用されるようになりました。

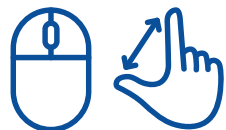
アクセス	アビリティ	アクセシビリティ
Access	+ Ability	→ Accessibility
近づく、 アクセスする	能力、 ～できること	

出典：政府広報オンライン（<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/202310/2.html>）

ウェブアクセシビリティとは？

ウェブアクセシビリティは、「ホームページを利用している全ての人々が心身の条件や利用する環境に関係なく、アクセスし、利用しやすい状態であること」を意味します。

- ・パソコン
- ・スマートフォン
- ・様々な機器



- ・標準的な使い方で操作できる
- ・操作がわかりやすい
- ・情報が見やすい

誰でも使える

- ・障害のある方
- ・ケガをしている方
- ・高齢者の方



様々な機種に対応



ウェブアクセシビリティ

分かりやすい



- ・様々な使い方に配慮
- ・欲しい情報が手に入る
- ・わかりやすい

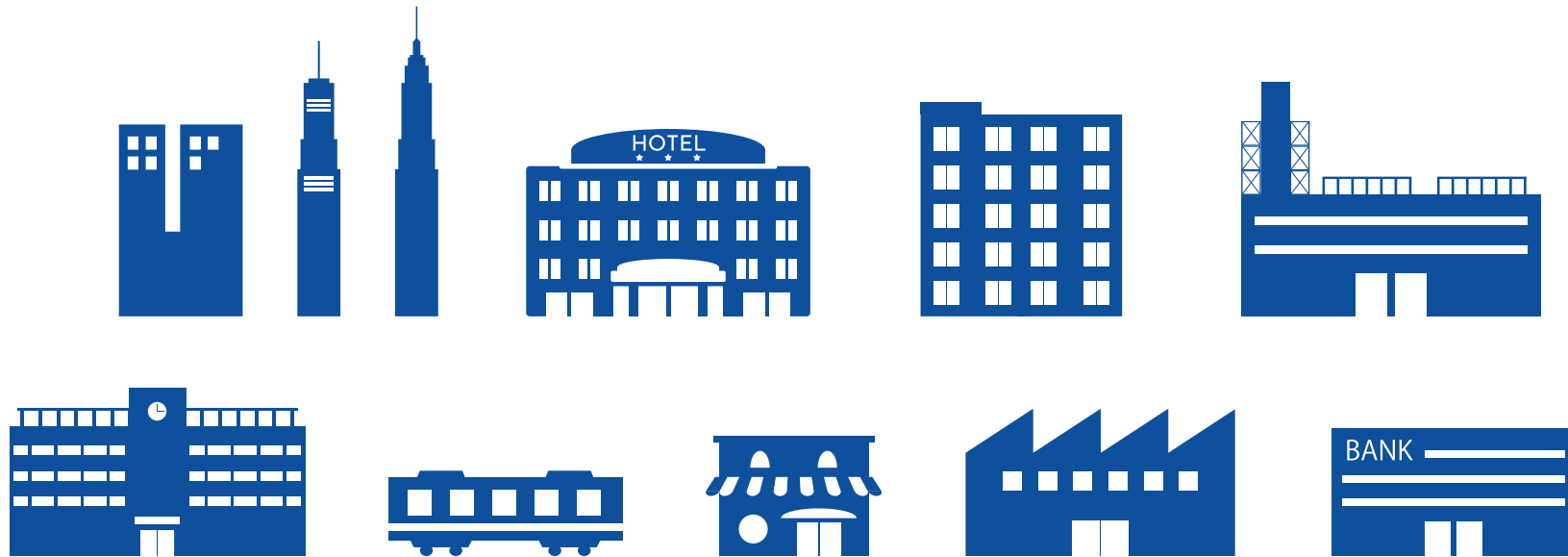
標準規格に対応

見つけやすい



- ・検索が簡単
- ・次のアクションが選択できる

ウェブアクセシビリティの適用範囲は？



これまで

- ・国・省庁・自治体
- ・大学
- ・公共団体・公共施設

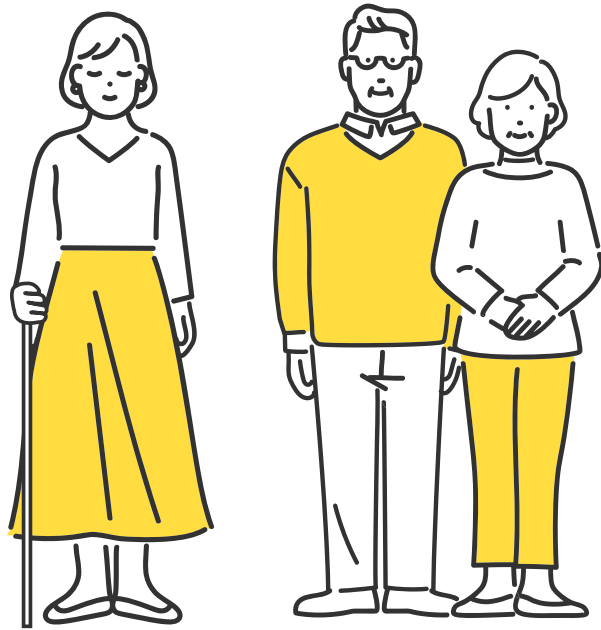


2024年4月1日以降は

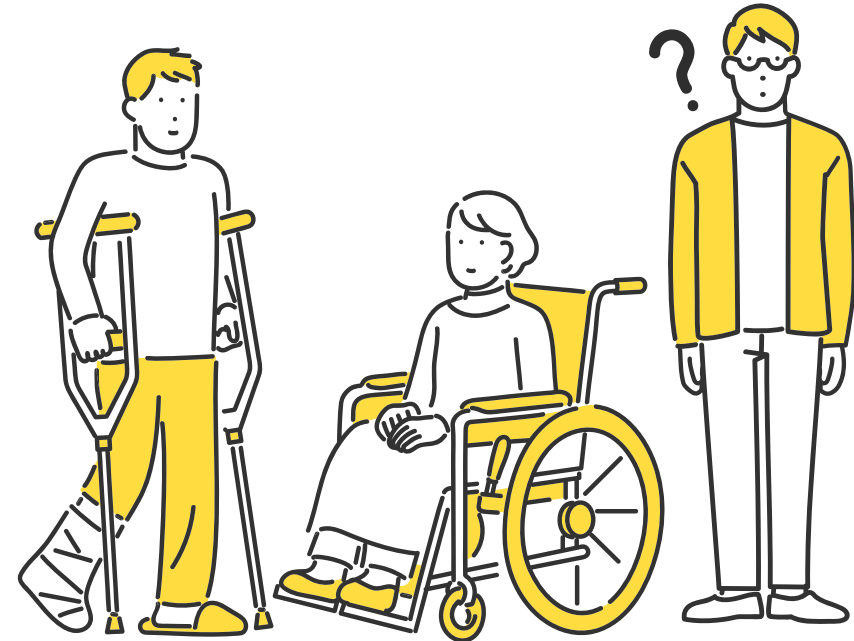
すべての事業者が対象

「努力義務」から「法的義務」へと変更

ウェブアクセシビリティの対象者は？



高齢者や、視覚障害や聴覚障害などの
障害者でも、不自由なくホームページ
を利用できることが理想です。



ケガや病気などで一時的にハンデを
負っている人や、視力や聴力が低下
している健常者も、ウェブアクセシ
ビリティの対象です。

ウェブアクセシビリティが重要な理由

ウェブアクセシビリティが重要な理由のひとつは、インターネットで情報収集する人が増えた現代における**デジタルデバイドを解消する必要があるため**です。

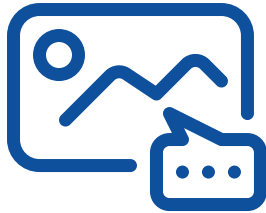
デジタルデバイドとは、インターネットやパソコンなどの**情報通信技術を利用できる人と、利用できない人の間に生じる情報格差**のことをいいます。



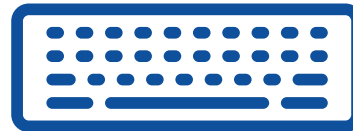
デジタルデバイドがあると社会的な不利益が生まれる場合も

- ・ ウェブサイトを介して情報を入手できない
- ・ ウェブ上でのサービスが利用できない
- ・ 災害時に避難場所などの必要な情報を得られない

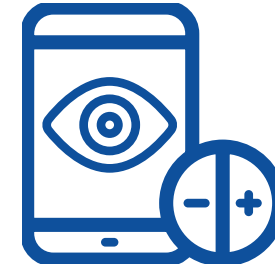
ウェブアクセシビリティが確保されたサイトとは



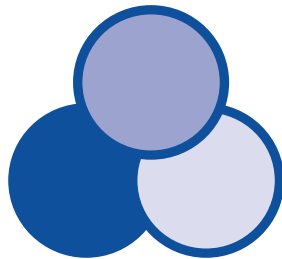
目が見えなくても
情報が伝わる



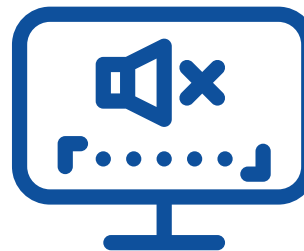
キーボードだけで
操作できる



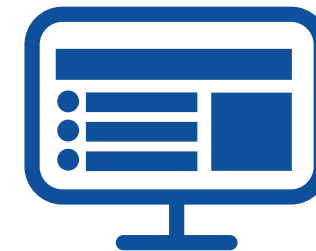
良いコントラストと
読みやすい文字サイズ



一部の色が欠けても
情報が伝わる



音声や動画コンテンツで
音声がなくとも
内容が伝わる



順序立てた
論理的なレイアウト

参考：[WCAG2.2早見表（レベルA&AA）](#)

01. 字幕や手話通訳

動画にナレーションや字幕をつける

before



- 字幕がないため聴覚障害者などが大事な情報を得られない、伝わらない

after

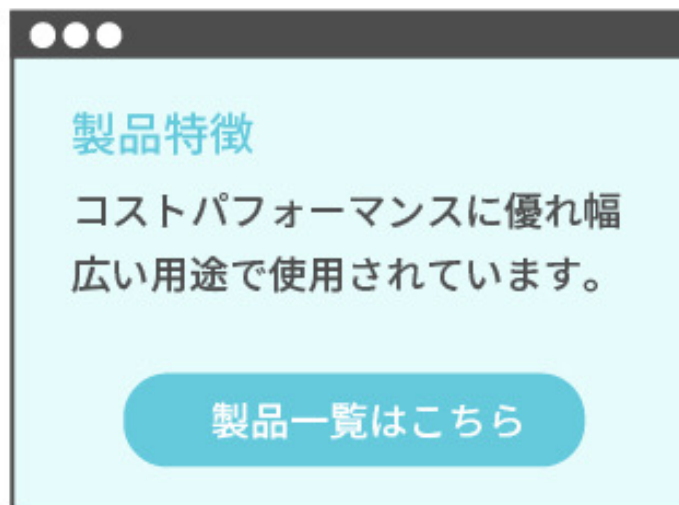


- ナレーションと合わせて、動画内のナレーションなどの音声情報を字幕でも伝える

02. コンテンツのわかりやすさの向上

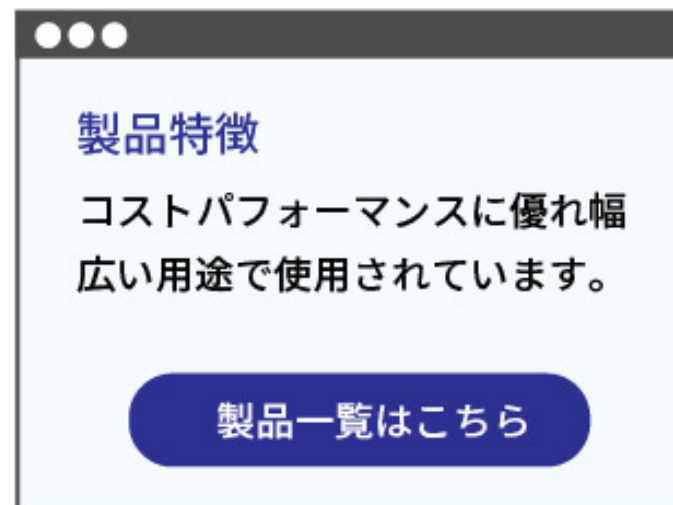
文字の色と背景の色を読み取りやすい組み合わせにする

before



- ・文字と背景の色が薄くて読みづらい

after



- ・文字と背景の色のコントラストをつけて読みやすくする

02. コンテンツのわかりやすさの向上

音声で読む利用者にもわかりやすい画像にする



- ・テキスト情報は音声で読み上げられるが
グラフ画像の説明(代替テキスト)がない

- ・画像に説明(代替テキスト)が設定
されていて音声読み上げソフトで
情報を得られる

03. 互換性の確保

異なるデバイスやブラウザでの互換性を確保する



- レスポンシブデザインの採用や、特定のブラウザに依存しないコーディングをする
- 異なる画面サイズや解像度に対応できる設計にする

04. 明確な指示とエラーメッセージの提示

明確な指示とエラーメッセージの提示

氏名カナ **必須**

セイ

やまだ

カタカナで入力してください。

メイ

たろう

カタカナで入力してください。

※ 全角カナでご入力ください

電話番号 **必須**

09000000000

未入力です。

※ 半角数字でご入力ください

- どの項目がエラーなのかを明確にする
- エラーの内容をわかりやすく伝える

企業の売り上げアップに貢献：

ウェブサイトを利用しやすく整えることによって、**障害者だけではなく、健常なユーザーであっても、使いやすいウェブサイトになりユーザー満足度向上が期待できます。**また、様々な環境にあるユーザーにもウェブコンテンツを提供することにより、より多くのユーザーにサービスを届けることができます。**潜在的な新たな市場を開拓し、ビジネス機会を広げることができます。**

SEO向上：

ウェブアクセシビリティに配慮したサイトは、検索エンジンのアルゴリズムに適合する可能性が高く、**検索順位が上がる**ことがあります。（クローラーへの最適化、ユーザーの滞在時間が伸びるなど）

法的規制への対応：

ウェブアクセシビリティは法的要件として求められることがあります。海外では、ここ数年でウェブアクセシビリティに対応していないことを理由とした訴訟が大幅に増加しています。日本企業でも、グローバル展開している場合は注意が必要です。

信頼性の向上：

アクセシビリティ対応のウェブサイトは、さまざまなユーザーに対する包括的なサービス提供ができると認識され、**信頼性が向上します**。

CSR/SDGsの取り組みの一環：

ウェブアクセシビリティへの対応は、**CSR（企業の社会的責任）**やSDGsへのメッセージにもつながり、**企業ブランディングの向上**へとつながります。



Web Content Accessibility Guidelines (WCAG)

W3Cが定めたウェブアクセシビリティのガイドラインで、国際基準となる現在以下の3バージョンがございます。

WCAG 2.0

2008年12月W3C勧告

JIS-X-8341と一致規格

<https://waic.jp/translations/WCAG20/>

WCAG 2.1

2018年6月W3C勧告

モバイル端末や弱視、認知学習障害への対応などが追加

<https://waic.jp/translations/WCAG21/>

WCAG 2.2

2023年10月W3C勧告

モバイル端末や弱視、認知学習障害への対応などがさらに強化

<https://waic.jp/translations/WCAG22/>

WCAGの適合レベルごとの達成基準数

	WCAG 2.0	WCAG 2.1	WCAG 2.2
適合レベルA	25件	30件	31件
適合レベルAA	13件	20件	24件
適合レベルAAA	23件	28件	31件
合計	61件	78件	86件

各達成基準には、適合レベルA、AA、AAAの3段階があります。

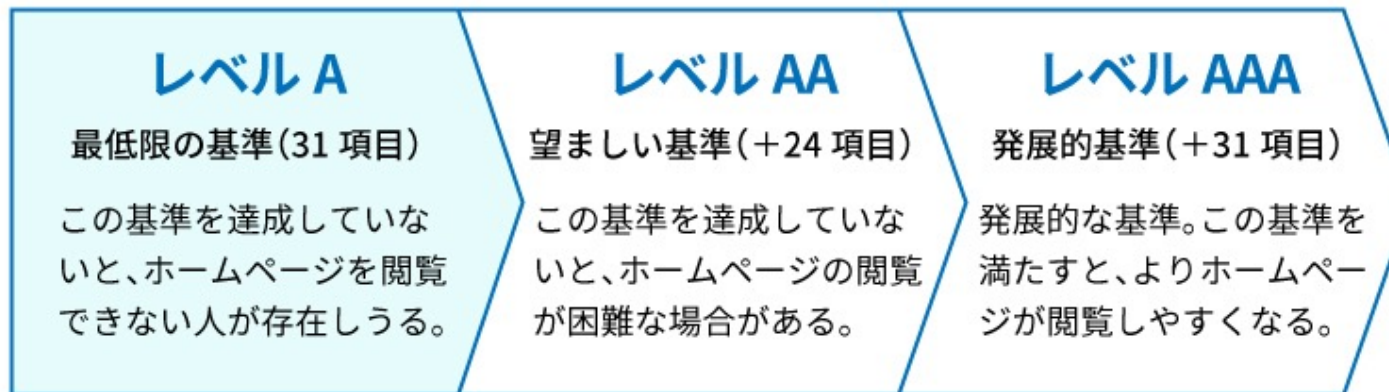
適合レベルA : 最低限満たすべきレベル。

適合レベルAA : 現実的に目標とするレベル。
公的機関においてはレベルAAの準拠が求められ、
一般にアクセシビリティ対応していると言えるレベル。

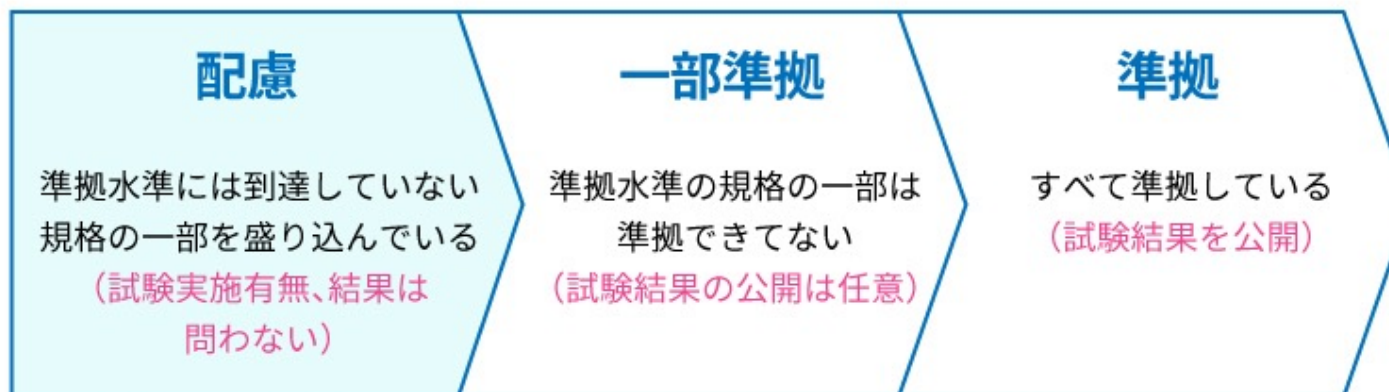
適合レベルAAA : 例外などを認めない、さらに強化したもの。
一部項目を除き、達成するのはかなり高度な対応が求められる。

ウェブアクセシビリティの対応度と適応レベル

適合レベル：JIS X8341-3:2016 で3つのレベルが定義



対応度：3種類の対応度が定義されている

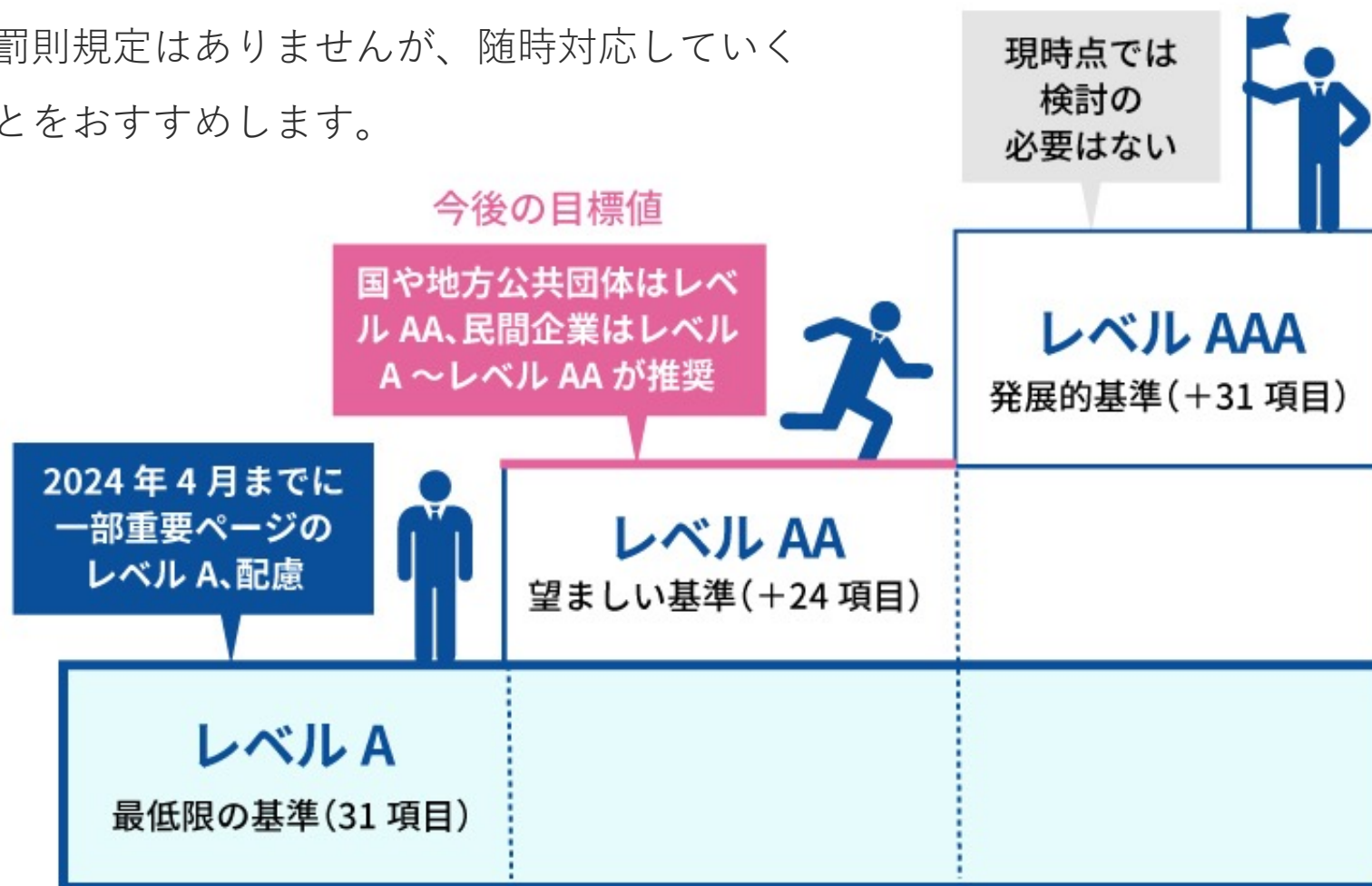


どの対応度においても「ウェブアクセシビリティ方針」の策定、公開が必要

出典：[Web Content Accessibility Guidelines \(WCAG\) 2.1](#) | [W3C Recommendation](#)
[ウェブアクセシビリティ基盤委員会](#)

適合レベルの目標

2024年4月の義務化にあたり、**企業活動として無理のない範囲での対応が必要**です。現時点では罰則規定はありませんが、随時対応していくことをおすすめします。



1. 「ウェブアクセシビリティ方針」策定と実施
2. 予算と人的リソースの確保
3. スタッフへのウェブアクセシビリティに関する教育の実施
4. ホームページの監査と評価の実施
5. メンテナンスを継続できる体制の整備

対応レベルによって作業範囲は異なります。また、第三者機関の試験結果をもとにウェブアクセシビリティ対応を行うことも可能です。

01



現状確認

02



対応レベルの
検討・相談

03



ウェブアクセシビリ
ティ方針 提案

04



デザイン
構築対応・修正

05



確認

06



公開



NTTコム エンジニアリング株式会社様

<https://www.nttceng.com/>
[ウェブアクセシビリティポリシー](#)



横浜市水道局様

[断水情報ページのウェブアクセシビリティ試験結果](#)

ウェブアクセシビリティは、やることさえわかっているのにそんなに難しくありません。

目標の設定→現状分析→コンテンツの改善と更新

この流れを繰り返していくことで、よりよいウェブサイトに成長していきます。

この流れがうまくいかない、工数が多いなどの疑問や負担を感じたときは運用体制を見直し、PDCAの効率化を図りましょう。

Web運用をする上でお悩みがあれば、いつでも私たちにご相談ください。

ご相談はお気軽に ホームページ無料相談実施中！

こんな方におすすめ！

- 忙しくてウェブサイト改修案を立案できない
- ウェブアクセシビリティ対策をはじめたい
- サクッと早く改善点を知りたい

- ウェブサイトURL
- 抱えている課題

をいただくだけでサクッとその場で改善点をお伝えします！

【所要時間30分程度】



[無料相談はこちら](#)



ウェブアクセシビリティに関するご相談はお気軽にお問い合わせください

株式会社シスコム

〒104-0061

東京都中央区銀座7丁目17-2 アーク銀座ビルディング2階



03-6278-7703



<https://www.gohp.jp>



03-6278-7704



eigyou@syscom-Web.com

営業企画部

[お問い合わせはこちら](#)



シスコムについて

商号 株式会社シスコム
(SYSCOM Co.,Ltd.)

創立 1997年10月1日

住所 〒104-0061
東京都中央区銀座7-17-2
アーク銀座ビルディング2F
TEL 03-6278-7703
FAX 03-6278-7704

代表者 代表取締役社長 小澤 義幸

資本金 10,000 (千円)

取引銀行 三菱UFJ銀行
千葉銀行
城南信用金庫

主要お取引先 (一部抜粋)

財務省
防衛省
サウジアラビア王国大使館
エジプト大使館
クウェート国大使館
日本政府観光局 (JNTO)
独立行政法人国際協力機構 (JETRO)
独立行政法人理化学研究所
独立行政法人国立科学博物館
国立研究開発法人国立がん研究センター
日本循環器学会
日本心臓リハビリテーション学会
聖路加国際病院
公益社団法人 日本バス協会
日本弁理士会
東京大学
上智大学
立教大学
株式会社朝日新聞社
株式会社日本取引所グループ
株式会社大和証券グループ本社
NTTコミュニケーションズ株式会社
株式会社日立製作所
出光興産株式会社
株式会社LIXIL
三井不動産株式会社
清水建設株式会社
東急不動産株式会社
株式会社タカラレーベン
味の素株式会社
三菱ケミカル株式会社
丸紅株式会社
兼松株式会社
グラクソ・スミスクライン株式会社
三井住友ファイナンス&リース株式会社
コニカミノルタ株式会社
株式会社JTB
株式会社H.I.S
株式会社ウェザーニューズ
株式会社キッツ
不二製油グループ本社株式会社
株式会社ポニーキャニオン

(順不同/敬称略)

お問い合わせ、ご相談は

株式会社シスコム

TEL 03-6278-7703

<https://www.gohp.jp/>

eigyou@syscom-Web.com